

ほけんだより

平成24年7月17日

可愛小学校 保健室

地域安全マップを作りました



私たちの身の回りには、たくさんの危険が潜んでいます。交通事故や自然災害だけでなく子どもを狙った犯罪も後を絶ちません。不審者は、外見だけでは判断できません。犯罪の被害にあわないようにするためには、不審者などの『人』に注意するだけでなくできるだけ『不審者が現れやすい場所（犯罪の被害にあいそうな場所）』に近づかないようにすることも大切です。

夏休みを控え学校では、規範意識を高めるための非行防止教室や、事件や事故にあわないように、子どもたちが自分の力で犯罪が多い場所を見つけ、犯罪被害を回避する能力を身につけさせるため、PTA 校外指導部や見守り隊の方の協力を得て、地域の安全（防犯）マップ作りを行いました。



マップ作りの事前学習

犯罪被害にあいそうな場所

だれでも『入りやすく』だれからも『見えにくい』ところ

安全な場所

だれもが『入りやすく』だれからも『見えやすい』ところ

悪いことをしようとする人が、入りやすい場所

- ・犯罪者が、簡単にあやまることがなく、子どもに近づける。
- ・じゃまになるものがないので、簡単に悪いことができる。
- ・犯罪者が悪いことをした後で、すぐににげることができる。



悪いことをしようとする人が、見えにくい場所

- ・犯罪者がかくれてまぶせできる。
- ・警察やまわりの大人に通報されないから、悪いことができる。
- ・助けを求めても、だれからもみえないから、だれも助けに来てくれない。

見守り隊感謝の会

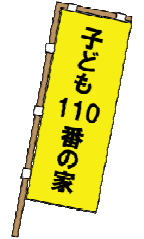
毎日子どもたちの安全を願って子どもたちの通学路に見守り隊の方が立ってくださっています。感謝の会は、



この方々に感謝の気持ちを表すとともに、登下校の様子について話し合い、安全な登下校ができるようにすることを目的に行いました。

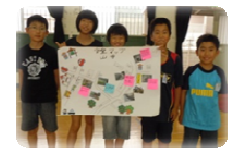
フィールドワーク

12日（木）見守り隊の方やPTA 校外指導部の方と一緒に、自分たちの通学路を下校班ごとにフィールドワークし、防犯上危険な場所の確認をみんなで行いました。



マップ作り

13日（金）4,5,6年がフィールドワークの結果を基にマップを作りました。各地域の地図は、校外指導部さんの方で作っていただきました。自分たちの地域の確認はもちろんですが、職員室前に掲示し、みんなで確認したいと思います。皆様のご協力ありがとうございました。



職員室前に掲示

犯罪の被害にあわないために できること!!

最近、低学年の女の子を見ていて気になることがあります。スカートの丈が極端に短い子、少しかがんだだけで、下着がまる見えの子、平気で股を広げる、あぐらをかいている子がいます。

子どもを狙った犯罪を考えると、被害にあわないよう、自分で自分の体を守ることも大切です。女の子としての身だしなみをきちんとすることは、たとえ小さな子どもでも繰り返し教えていく必要があると思います。